International Music Exchange Concert

国際音楽交歓コンサート 2022

※出演者は変更になる場合があります

ピアノ
オレグ・ポリャンスキー
Oleg Poliansky

ヴァイオリン
アクマラル・ザンガジーナ
Akmaral Zhangazina

ヴァイオリン
加登 萌々子
Momoko Katou

ピアノ
フランチェスコ・チポレッタ
Francesco Cipolletta

チェロ
オイベク・イマモフ
Oybek Imamov

ソプラノ
スターシャ
STasha

バリトン
グエン・カック・ホア
Nguyen Khac Hoa

10/7(金)

19:00開演（18:15開場）

見附市文化ホール アルカディア

□**全席自由 入場無料（要入場整理券）**
□**応募期間** 2022年 8月17日(水)
～9月26日(月) 必着

新型コロナウイルス感染症に対する防疫措置の徹底については裏面を参照下さい

申し込み方法

下記要領によりハガキ・封書、メール、FAXでご応募ください

宛先 (公財)新潟県文化振興財団

[郵　　送] 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13
[ＦＡＸ] 025-228-3818
[E-mail] jigyou@niigata-bunka.jp
[窓口受取] 見附市在住・在勤者に限り、見附市文化ホールアルカディアで8月17日(水)～9月26日(月)の期間、整理券を窓口配付します。（お1人4枚まで）

申込記載内容

①住所　②氏名　③電話番号
④希望枚数(1通 4枚まで)
⑤連絡事項（車椅子利用のご希望等）

申込用紙もございます
右記のQRから
ダウンロードしてください

応募の注意事項
●申込書1通につき、整理券4枚までとなります。　●応募多数の場合は抽選となります。　●電話での受付は行いません。
●9/30(金)以降に希望人数分の整理券の発送をもって発表に代えさせていただきます。
●当日は必ず整理券をお持ちください。　●未就学児の入場はお断りさせていただきます。

■主催：公益社団法人 国際音楽交流協会 (http://www.imea.or.jp/)
（会員）本願寺
井村屋グループ株式会社
ダイキン工業株式会社
大阪ガス株式会社
影近設備工業株式会社
株式会社大原の里

■後　　援：総務省　外務省　厚生労働省　文化庁
社会福祉法人全国社会福祉協議会
一般財団法人自治体国際化協会
公益財団法人日本ピアノ教育連盟

■制作協力：株式会社コスモ・アーツ&テクニクス

［新潟地区］
■地区主催：新潟県 (公財)新潟県文化振興財団 見附市 見附市教育委員会
■地区共催：新潟日報社
■地区後援：新潟県教育委員会 (公財)新潟県国際交流協会
見附市国際交流協会 NHK新潟放送局 BSN新潟放送
NST新潟総合テレビ TeNYテレビ新潟 UX新潟テレビ21

■お問合せ：(公財)新潟県文化振興財団
TEL. 025-228-3577
見附市文化ホール アルカディア TEL.0258-63-5321

出演者プロフィール

オレグ・ポリャンスキー（ピアノ）
Oleg Poliansky

1968年キエフ（ウクライナ）に生まれる。キエフ中央音楽学校を経て1986年グネーシン記念音楽学校に入学する。1991年より1993年までモスクワ音楽院でS.ドレンスキーに師事する。モントリオール国際音楽コンクール（1988年）第3位、第11回チャイコフスキー国際コンクール（1998年）第6位等数多くの国際コンクールで入賞を果たす。ケルン音楽大学で教鞭をとった後、ロシア、アメリカ等世界中で演奏活動を行っている。

加登 萌々子（ヴァイオリン）
Momoko Katou

4歳より故・福井巌の下でヴァイオリンを始める。都立芸術高校卒業後、モスクワ音楽院へ入学。2010年同音楽院を首席で卒業（「第141回卒業演奏会」で演奏）。2002年国際コンクール「Teacher & Student」（ロシア・モスクワ）、2007年第11回「音楽家のための国際コンクール」（ロシア・トリアッティー）弦楽・ヴァイオリン部門、2010年「音楽と地球」器楽奏者と作曲家の為の国際コンクール（ブルガリア・ソフィア）ソリスト部門と、3つのコンクールにて優勝。世界中で演奏活動やオーケストラとの共演、セミナーへの参加等をこなし、2011年からは日本を拠点に精力的な活動を続けている。

アクマラル・ザンガジーナ（ヴァイオリン）
Akmaral Zhangazina

カザフスタン共和国に生まれる。A.ズバノフ記念アクトベ音楽学校を卒業後、モスクワ音楽院へ進み、ウラディスラフ・イゴリンスキーに師事した。その後、モスクワ市交響楽団に所属しカズフスタン、ロシア、イタリア、ジョージア、インド等、世界各地で演奏活動を行う。また、ジャンルカ・マルシアーノ、ジャナンドレア・ノセダ、ラハフ・シャニ等、世界的指揮者との共演も数多くこなす。現在、インド交響楽団の一員として活動する傍ら、インド国立舞台芸術センターで後進の指導にあたる。

オイベク・イマモフ（チェロ）
Oybek Imamov

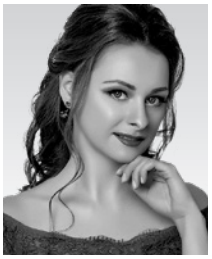
1988年タシュケント（ウズベキスタン）に生まれる。ウスペンスキー音楽学校からウズベキスタン国立音楽院へ進み2013年に修士課程を修了した。卒院後は引き続き同院で講師として後進の指導にあたった。その後、2014年から2016年までモスクワ音楽院でシャホフスカヤ氏に師事した。ズバノフ記念国際チェロコンクール（2006、カザフスタン）第1位、国際チェロコンクール"シャビト"グランプリ（2012、カザフスタン）、クーセヴィツキー記念国際チェロコンクール第2位（2014、ロシア）、チッタ・ディ・バレッタ国際コンクール第1位（2018、イタリア）をはじめ、数々の国際コンクールで入賞を果たす。現在、ウズベキスタン国内の主要オーケストラと数多くの共演をこなしながら、ドイツ、フランス、カタール、カザフスタン、タジキスタン等で積極的にマスタークラスへ参加し、更なる研鑽を積んでいる。

フランチェスコ・チポレッタ（ピアノ）
Francesco Cipolletta

1970年サンセヴェリーノ（イタリア）に生まれる。イタリア国立トリノ"ヴェルディ"音楽院を経てフィエゾレ音楽院にて研鑽を積む。ブゾーニ国際ピアノコンクール（1989年）第3位を始め、数々の国際コンクールで上位入賞を果たす。2004年よりボローニャ・フィラルモニカ・アカデミー協会会員。現在、ヴェッキ・トネリ音楽院（モデナ）で後進の指導にあたるかたわら、世界中で精力的に演奏活動を行う。

グエン・カック・ホア（バリトン）
Nguyen Khac Hoa

1993年ベトナムに生まれる。フエ音楽アカデミー（ベトナム）を卒業後、2015年にモスクワ州立芸術文化大学へ進んだ。2019年からグネーシン音楽アカデミー修士課程においてM.V.ヤネンコに師事した。これまでに、モルドバ国立音楽コンクールグランプリ（2015、モルドバ共和国）、「アディゲの星」国際コンクールグランプリ（2016、アディゲ共和国）、「歌に生き」国際声楽コンクールファイナリスト（2017、チェコ共和国）、「ベラ・ボーチェ（美しい声）」国際声楽コンクール第2位（2018、ロシア連邦）をはじめ、数々の国際コンクールで優勝・入賞を果たす。



スターシャ（ソプラノ）
STasha

YouTube STasha

モスクワに生まれる。モスクワ音楽院アカデミック音楽カレッジを経て、グネーシン記念音楽アカデミーでクズネツォワ氏に師事した。ミュージック・ウィズアウト・リミッツ（2013、リトアニア共和国）第1位入賞、ミュージカル・パフォーマンス・アンド・ペダゴギー（2014、イタリア）第1位入賞等、数々の国際コンクールでの入賞歴を持つ。2011年からグネーシン劇場のオペラスタジオでソリストを務めた。現在、ロシア国内やカザフスタン、イタリア、フランス等で音楽フェスティバルへの参加やコンサート活動を精力的に行っている。また、2021年に「日本大好きスターシャ」としてYouTubeチャンネルを開設し、童謡、唱歌、都道府県歌、演歌、歌謡曲等、日本文化を広く発信している。

クラシックって楽しいな！
（2015～）

当協会では、より多くの皆様にクラシック音楽を身近に感じて頂くことを目的に、クラシック音楽に関連する面白い情報を掲載したパンフレットを作成し、日本全国約1,250箇所の音楽ホールや当協会主催事業等の会場、当協会のホームページ（http://www.imea.or.jp/）を通じて広く国民の皆様に配布しています。このパンフレットは宝くじの公益法人助成事業（社会貢献広報事業）として一般財団法人日本宝くじ協会より助成を受けています。

新型コロナウイルス感染症に対する防疫措置の徹底について

- ●鑑賞中も含め会場内では常時マスクを着用お願いします
- ●入場時検温の実施にご協力下さい
- ●会場内での会話、演奏に対する掛け声はお控え下さい
- ●「咳エチケット」を励行下さい（咳をする際には顔を覆うまたは下を向く等）
- ●以下に該当する方のご入場はお断りします
  - ①不織布マスク等の適正なマスクを正しく着用されない方
  - ②37.5度以上の発熱や咳・咽頭痛などの症状がある方
  - ③発熱が数日間続いている方
  - ④風邪症状（発熱・咳・くしゃみ・喉の痛みなど）のある方
  - ⑤だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方
  - ⑥体調に不安がある方
  - ⑦新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方
  - ⑧過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方
- ●こまめな手洗い、手指消毒を励行下さい
- ●エントランス・ホワイエ・通路・トイレなどでの密集を回避して下さい
- ●「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」のインストールにご協力下さい
  ココア